

留学生と日本人学生がともに学ぶ 「多文化交流科目」を考える

北海道大学では、昨年度(2013年度)より、留学生と日本人学生がともに日本語で学ぶ「多文化交流科目」を創設し、全学教育科目「一般教育演習」として提供しています。

二日間にわたるシンポジウムでは、授業実践についての具体的内容とともに、異文化理解力やコミュニケーション・スキルなどの「汎用的スキル」、教育方法の変更が求められる世界的背景や日本およびオーストラリアでの先進的な事例を紹介し、参加されるみなさまとも活発な意見交換ができればと思います。
みなさまのご参加をお待ちしております！

日時: 2015年2月21日(土)・22日(日)

場所: 北海道大学国際本部2階 大講義室

(最寄駅: 地下鉄南北線 北12条駅)

【スケジュール (予定)】

2月21日(土) 13:00~16:30

汎用的なスキルの育成が求められる背景および世界的動向

松尾 知明 (国立教育政策研究所)

大学における多文化能力育成を目指した実践

山田 泉 (法政大学)

(コメンテーター Dr. Craig Whitsed (オーストラリア・マードック大学))

2月22日(日) 10:00~15:00

第一部 (10:00~12:00)

北大での取り組み① 「多文化交流科目」授業実践報告

(コメンテーター 松尾 知明・山田 泉)

第二部 (13:00~15:00)

北大での取り組み② 「多文化交流科目」開発の背景と今後の展開

オーストラリア・マードック大学での取り組み

Dr. Craig Whitsed (オーストラリア・マードック大学)

※参加無料, どちらか一日だけ、もしくは一部分だけでも参加できます。

【申し込み】 参加を希望される方は、人数把握のため、2月5日(木)までに、下記、小河原もしくは青木までご連絡ください。また、一日目(21日(土))終了後、学内もしくは近隣レストランにて懇親会を予定しています(4000円程度を予定)。希望される方は、参加申し込み時にあわせてご連絡ください。

【お問い合わせ】 国際本部留学生センター 小河原義朗(ogawara@oia.hokudai.ac.jp)

もしくは 青木麻衣子(maoki@oia.hokudai.ac.jp)までお願いします。

